

お口の健康は、認知症の発症や
認知機能低下と関連しています。
歯がそろって(義歯でも可)
よく噛めると脳の活動が活発になり
認知症発症リスクを抑制できます。

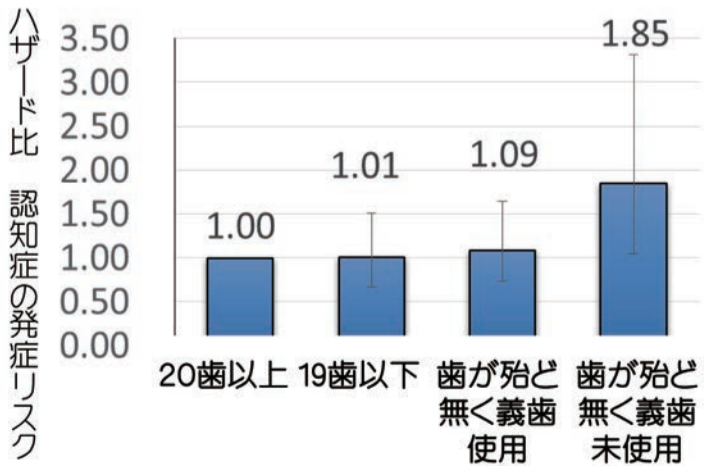
認知症予防に歯科健診を！

逆に歯がほとんど無く義歯を使用していない人や
あまり噛めない人は
認知症リスクが上昇します。
さらに、歯周病菌が
アルツハイマー病の誘発と
症状悪化に関係しています。



歯数・義歯使用の有無と認知症の関係

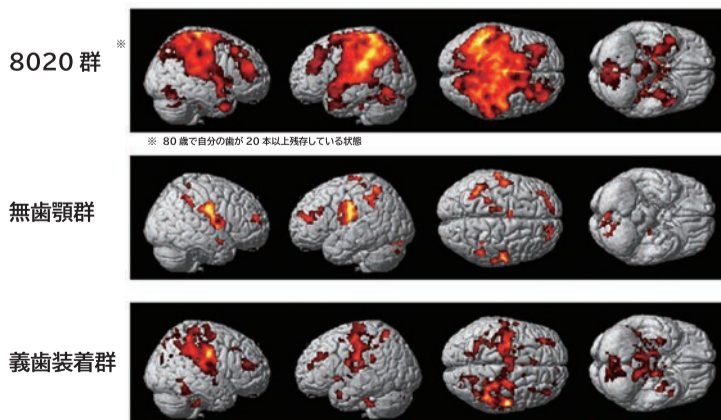
65歳以上の健常者 4425名を対象に4年間、認知症の認定状況を追跡



Yamamoto et al., Psychosomatic Medicine, 2012

咀嚼運動時の脳賦活部位

◆赤い部分が活動部位◆



岩手医科大学歯学部小林琢也准教授提供
岩医大歯誌 39:88-97,2015

認知症発症リスクが上昇

認知症発症リスクを抑制